

東京のまちづくり

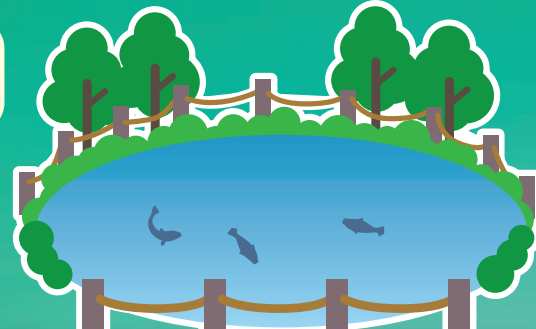
特集1 都立公園の池で「かいぼり」を行っています

特集2 河ガール（河川部女性職員）が河川事業を紹介します



都立公園の池で「かいぼり」を行っています

都では、生態系の回復や水質改善などの効果が期待できる都立公園の池で「かいぼり」を実施しています。



かいぼりとは

農作業が終わる冬にため池から水を抜き、一定期間干して、清掃、堤や水路の点検補修を行う作業を「かいぼり」と言います。近年は、公園などの池で水質改善や外来種駆除を目的に行われる例が増えています。

池の水を排水



生物の救出



池底の泥を搬出



池干し



野山北・六道山公園のかいぼりの状況 (H30)

これまでの取り組み

井の頭恩賜公園井の頭池では、ボランティアの方と協働で、平成25年度より3回の「かいぼり」を実施しました。「かいぼり」により池本来の生物が増え、池の土の中に眠っていた水草の種子が発芽し、池の水の透明度が改善しました。

生物の救出



60年の眠りから目覚めたイノカシラフラスコモ



かいぼり後に増えた在来種



水草が生い透明度が改善した井の頭池



平成30年度のかいぼり実施状況

平成30年度は、10か所の池でかいぼりを実施しました。

ボランティアの皆様にお手伝いいただき、魚などの池の生物を救出しました。池の生物は、パネルと一緒に展示し来園された方々に見ていただきました。

かいぼりの効果は、事後モニタリングを行い、把握していきます。

平成30年度実施の10池

公園名	池名
林試の森公園	上池
石神井公園	水辺観察園
神代植物公園	本園池
野川公園	まる池・飛地
小山田緑地	溜池
小山内裏公園	内裏池
小金井公園	二つ池
野山北・六道山公園	桜沢池・日野出池

林試の森公園



小山内裏公園



野川公園



池の生物



令和元年度のかいぼりについて

令和元年度は、13か所の池で「かいぼり」を行います。当日は池の生物を展示しますので、ぜひお越し下さい。

問い合わせ先

公園緑地部 公園建設課 TEL:03-5320-5166

詳細は、東京都建設局ホームページでお知らせしています。
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyoku/park/kouen0056.html>

公園名	池名	実施日
猿江恩賜公園	上池・下池	11月2日(土)
水元公園	睡蓮池	11月4日(月・祝)
	散策池	11月17日(日)
光が丘公園	バードサンクチュアリ池	11月24日(日)
府中の森公園	庭園東・庭園西	12月1日(日)
小山田緑地	上池・下池	12月7日(土)
野川公園	ひょうたん池・かかみ池	12月8日(日)
武蔵野の森公園	修景池	12月14日(土)
神代植物公園	水生植物園池	12月21日(土)



幼魚



成魚

親子で模様が変わる魚：タテジマキンチャクダイ

葛西臨海水族園 飼育展示係 笹沼伸一

ウズマキ模様が印象的なこの魚はタテジマキンチャクダイの幼魚です。濃紺の体に白い線や同心円状の模様が入りますが、これは幼魚の時期に特有のもので、成長につれてウズマキから成魚のタテジマ模様へ変わります。

成魚は群青色と黄色の縞模様が体一面にあり、名前どおりの「タテジマ」となります。（魚の場合は頭から尾に向けて入る縞模様がタテジマとなります）。全長約40センチになる色鮮やかな大型のキンチャクダイで、英語ではエンペラー（皇帝）エンゼルフィッシュと呼ばれます。

タテジマキンチャクダイは幼魚と成魚では別の種と考えるくらい模様が違いますが、これは個体間の闘争を避けることに役立っていると考えられています。成魚は普段、単独で行動して自分の縄張りを持ち、近づいてくる同種の成魚に攻撃を仕掛けます。しかし幼魚は縄張りに入り込んで追いつく対象とは見なされず、攻撃されることなく安心して過ごせるというわけです。

葛西臨海水族園では特設展示「海のゆりかご」を開催し、タテジマキンチャクダイの幼魚は展示水槽で忙しそうに何かをついばみながら自由気ままに泳いでいます。6月にはサンゴやサンゴ礁にくらす生き物を紹介するハンズオン展示を新設しましたので、一度来園された方も再びご覧いただければと思います。

動物園の“かお”

多摩動物公園
キリン



キリンの親子

2019年5月に生まれた3頭の子どもたちも加わり、多摩動物公園のキリンの群れがにぎやかになっています。ぜひ会いに来てください。